サイクルポートAタイプ
-基本・連棟・オプション-

このたびは、東洋エクステリア製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。

サイクルポートは簡易型車庫です。物置、遊び場、あるいは住居の一部等への転用を目的としてみだりに改造・変更をしないでください。

〈施工の前に〉

1 正しく施工、組付をしていただく為に、施工前に必ず取付説明書をお読みください。

2 設置場所の確認
①施工場所に寸法的に正しく納まるか確認して下さい。
②強風地域、特に崖上、屋上、風の通り道等の施工は避けて下さい。
③施工場所の気象条件（風雪等）に合った商品かどうか確認して下さい。

3 規格表、梱包明細で必要な部品が揃っているか確認してください。

4 組立施工途中では
①ボルト、ビスは弊社純正商品の規定本数を確実に締付け固定して下さい。
②取付説明書の順序通り組付けて下さい。製品の強度等性能を低下させる場合が発生します。
③アルミ製品と銅板やラス等の異種金属が接触しないようにしてください。

5 基礎工事について
①基礎寸法は取付説明書の通りの寸法として下さい。地盤の種類によっては倒壊の危険性が発生します。
②基礎コンクリートには、塩分を含む砂、および塩素系のモルタル混和剤や急結剤を使用しないで下さい。

6 製品に改造は絶対に行なわないで下さい。

7 施工完了後は
①ボルト、ビス等に緩みがないか確認して下さい。
②施工中の汚れは取り除き、誤ってつけたキズは補修塗装をして下さい。

8 施工完了後、取付説明書は取扱説明書といっしょに施主様にお渡し下さい。

梱包明細表

1 柱・間口セット

名称	員数			
	17(2スパン)	26(3スパン)	17連棟(2スパン)	25連棟(3スパン)
雨樋桁柱	2	3	1	2
桁柱	2	2	1	1
前枠	1	1	1	1
雨樋桁	1	1	1	1
桁	1	1	1	1
前枠スリーブ	—	—	1	1
桁スリーブ	—	—	1	1
雨樋桁スリーブ	—	—	1	1
柱金具	4	5	2	3
グレチャン	2	3	2	3
前枠キャップ（右）（左）	各1	各1	—	—
桁キャップ（右）（左）	各1	各1	—	—
雨樋桁キャップ（右）（左）	各1	各1	—	—
竪樋（L=1500 45×30）	1	1	1	1
孔隠しシール	16	16	16	16
コーキング材	1	1	1	1
アンカー棒	4	5	2	3
柱金具組付ネジ φ4×13ピアスネジ	17	21	9	13
柱固定ネジ M5×10トラス小ネジ	17	21	9	13
キャップ取付けネジ φ4×12トラス1種	11	11	—	—
スリーブ取付けネジ φ4×13ピアスネジ	—	—	33	33
雨樋セット 雨樋アタッチメント	1	1	1	1
雨樋セット 雨樋アタッチメント止水パッキン	1	1	1	1
雨樋セット サドル	2	2	2	2
雨樋セット サドル受け	2	2	2	2
雨樋セット 接着剤	1	1	1	1
雨樋セット 雨樋アタッチメント取付けネジ φ4×12トラス3種	2	2	2	2
雨樋セット サドル受け取付けネジ φ4×19ピアスネジ	2	2	2	2

2 アーチセット

名称	員数			
	17(2スパン)	26(3スパン)	17連棟(2スパン)	25連棟(3スパン)
中間アーチ	1	2	2	3
端部アーチ（右）（左）	各1	各1	—	—
サブ中骨	4	6	4	6
アーチカバー（樹脂）	3	4	2	3
アーチ前枠,雨樋桁取付けネジ φ4×12トラス1種	12	16	8	12
アーチ桁取付けネジ φ4×12トラス1種	6	8	4	6
サブ中骨取付けネジ φ4×12トラス1種	8	12	8	12
アーチカバー固定ネジ φ4×25ピアスネジ（ワッシャー、樹脂ワッシャー付）	3	4	2	3

3 屋根材セット

名称	員数	
	2枚入	3枚入
屋根材	2	3

4 波板背面・側面パネル枠セット （オプション）

名称	員数			
	17用	25,26用	側面	補強桁用
上下枠	2	4	4	4
野縁	2	4	4	4
サイド枠	2	4	4	4
波板フック	28	40	32	20
枠材組付ネジ φ4×13ピアスネジ	18	34	34	34

5 （アクリル、ポリカ）背面・側面パネル枠セット （オプション）

名称	員数			
	17用	25,26用	側面	補強桁用
上下桟	2	4	4	4
上下桟カバー	2	4	4	4
中桟	1	2	2	2
中桟カバー	1	2	2	2
縦枠	2	4	4	4
縦桟	4	8	8	8
ビート	2	4	4	2
サイドパネルグレチャン	4	8	8	8
枠材組付ネジ φ4×13ピアスネジ	37	66	60	54

6 （アクリル、ポリカ）背面・側面パネル材セット （オプション）

名称	員数			
	17用	25,26用	側面	補強桁用
パネル材	2	4	4	4

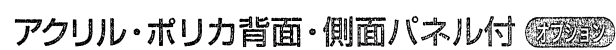
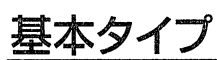
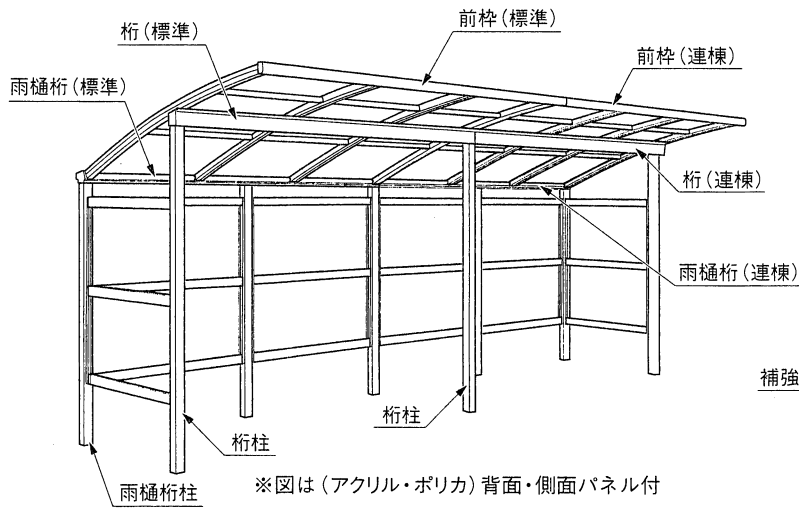
7 補強桁セット （オプション）

名称	員数			
	17(2スパン)	26(3スパン)	17連棟(2スパン)	25連棟(3スパン)
補強桁柱	2	2	1	1
補強桁	1	1	1	1
桁スリーブ	—	—	1	1
柱金具	2	2	1	1
補強桁キャップ（右）（左）	各1	各1	—	—
孔隠しシール	4	4	4	4
アンカー棒	2	2	1	1
アーチ補強桁取付けネジ φ4×13ピアスネジ	7	9	5	7
柱金具組付けネジ φ4×13ピアスネジ	9	9	5	5
柱固定ネジ M5×10トラス小ネジ	9	9	5	5
キャップ取付けネジ φ4×12トラス1種	4	4	—	—
スリーブ取付けネジ φ4×13ピアスネジ	—	—	9	9

8 輪止めセット （オプション）

名称	員数	
	17用	25,26用
輪止めパイプ	1	1
輪止めブラケット	2	3
輪止めブラケットプレート	2	3
輪止めパイプキャップ	2	2
輪止めパイプ取付けボルト φ50用Uボルト	2	3
輪止めパイプ取付け平座金 M8用	4	6
輪止めパイプ取付けバネ座金 M8用	4	6
輪止めパイプ取付けナットM8用	4	6
輪止めブラケット取付けボルトM6×80六角ボルト	4	6
輪止めブラケット取付け座金 M6用	8	12
輪止めブラケット取付けバネ座金 M6用	8	12
輪止めブラケット取付けナットM6用	4	6

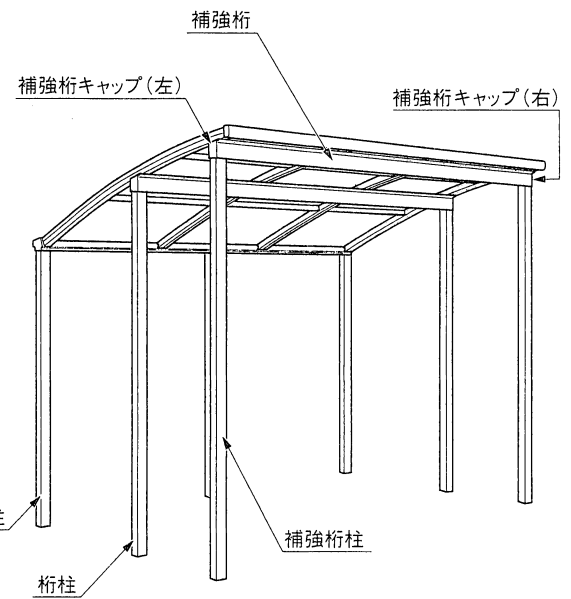
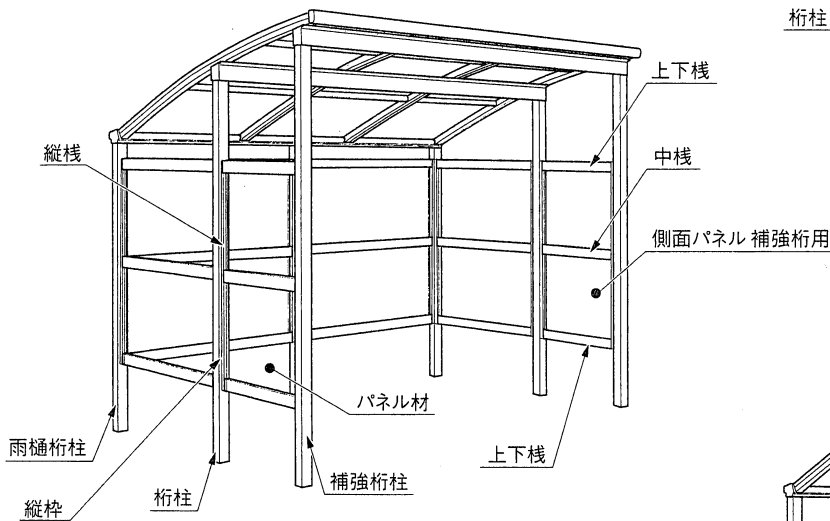
1 姿図および各部名称

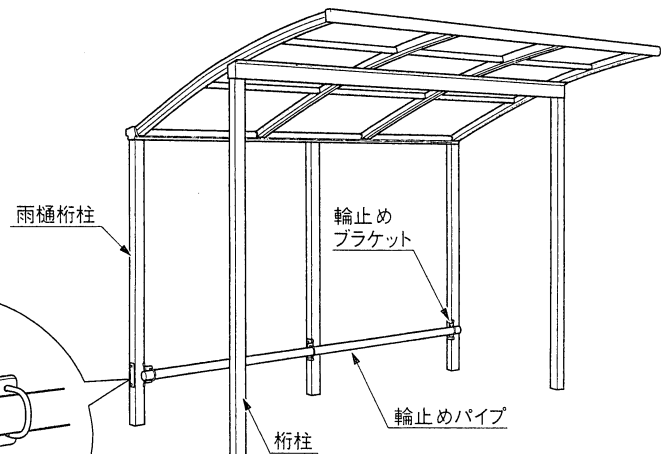
前枠キャップ（左）
屋根材
桁
中間アーチ
サブ中骨
桁キャップ（左）
前枠
前枠キャップ（右）
端部アーチ（左）
端部アーチ（右）
雨樋桁キャップ（左）
桁キャップ（右）
雨樋桁柱
雨樋桁
雨樋桁
キャップ（右）
桁柱
基本タイプ
上下枠
野縁
サイド枠
側面パネル
野縁
上下枠
雨樋桁柱
桁柱
背面パネル
波板背面・側面パネル付 オプション
（※波板は別途購入願います。）
上下桟
縦枠
側面パネル
パネル材
中桟
縦桟
上下桟
雨樋桁柱
背面パネル
桁柱
アクリル・ポリカ背面・側面パネル付 オプション

桁（標準）
前枠（標準）
前枠（連棟）
雨樋桁（標準）
桁（連棟）
雨樋桁（連棟）
桁柱
桁柱
雨樋桁柱
※図は（アクリル・ポリカ）背面・側面パネル付

連棟タイプ

補強桁
補強桁キャップ（左）
補強桁キャップ（右）
雨樋桁柱
補強桁柱
桁柱

補強桁付 オプション

上下桟
縦桟
中桟
側面パネル 補強桁用
パネル材
雨樋桁柱
上下桟
縦枠
桁柱
補強桁柱

側面パネル補強桁付 オプション

※図は（アクリル・ポリカ）パネル枠

雨樋桁柱
輪止め
ブラケット
輪止め
ブラケットプレート
輪止め
パイプキャップ
輪止めパイプ
桁柱

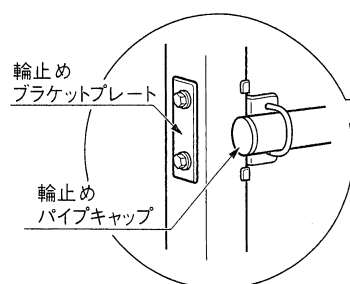
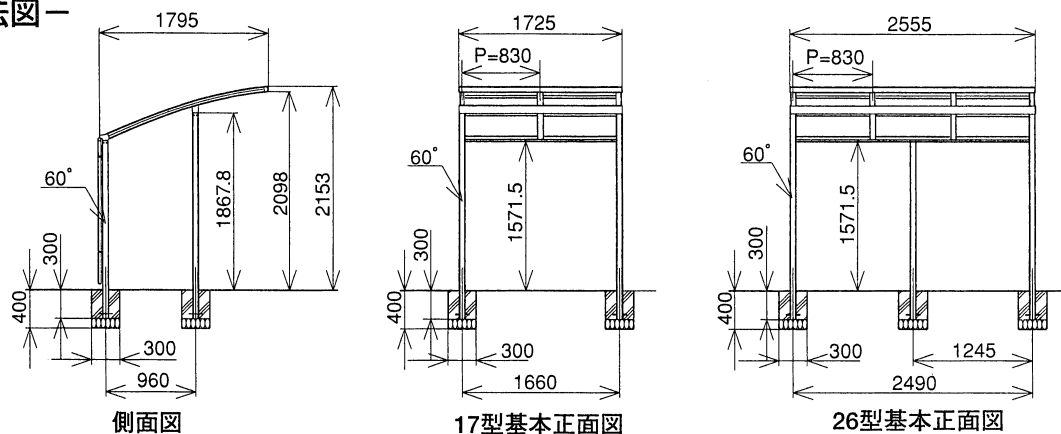
輪止め付 オプション

2 基本寸法図

−基本型寸法図−

側面図

17型基本正面図

26型基本正面図

−連棟型寸法図− ＊連棟は必ず基本型の右側へ行ってください。

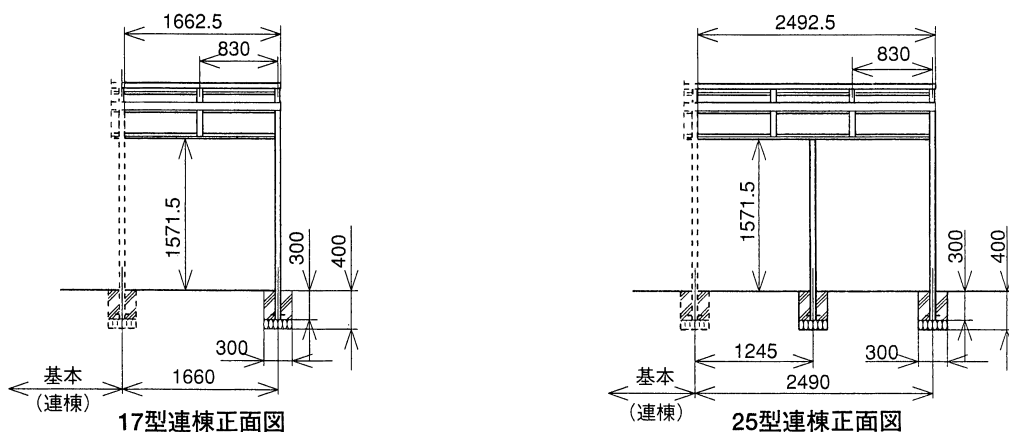
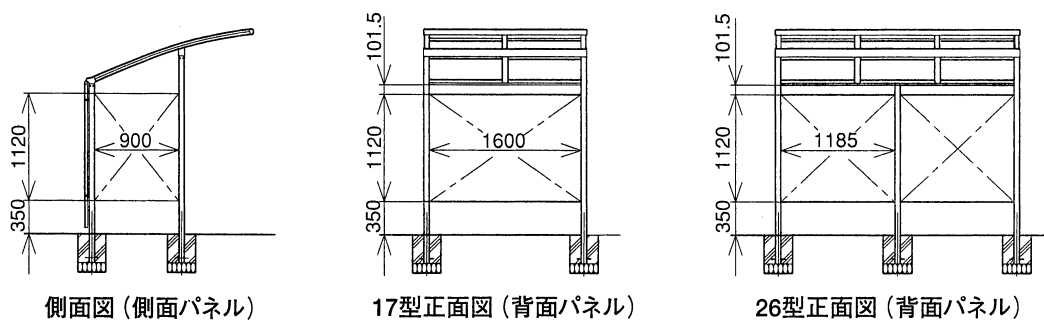
17型連棟正面図

25型連棟正面図

−背面・側面パネル付寸法図− オプション

側面図（側面パネル）

17型正面図（背面パネル）

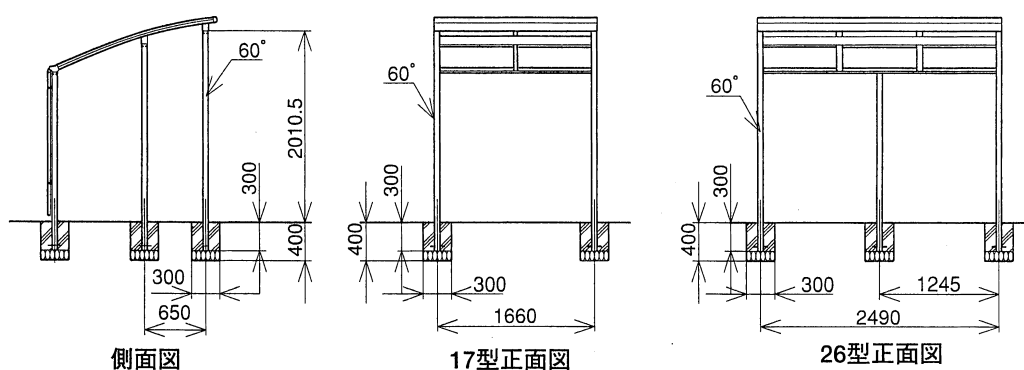
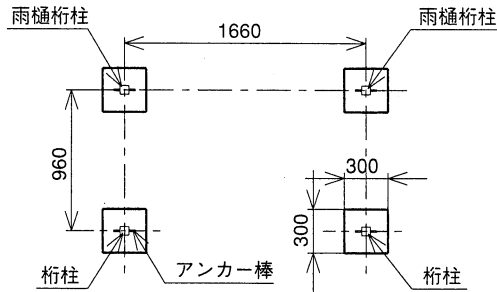
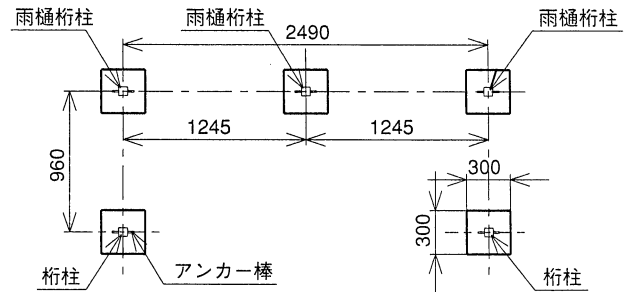
26型正面図（背面パネル）

●上記寸法は波板・アクリル・ポリカ背面・側面パネルのすべてに共通です。

−補強桁付寸法図− オプション

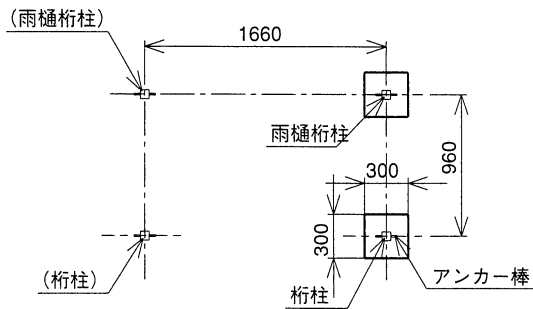
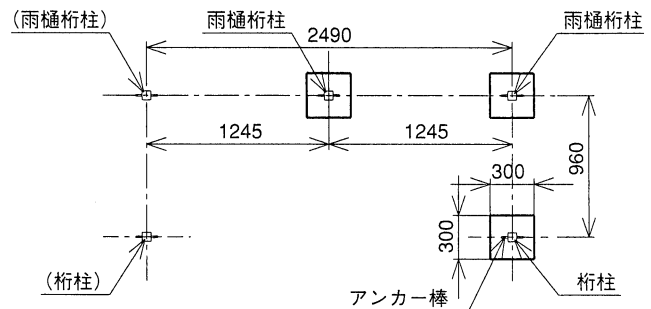
側面図　17型正面図

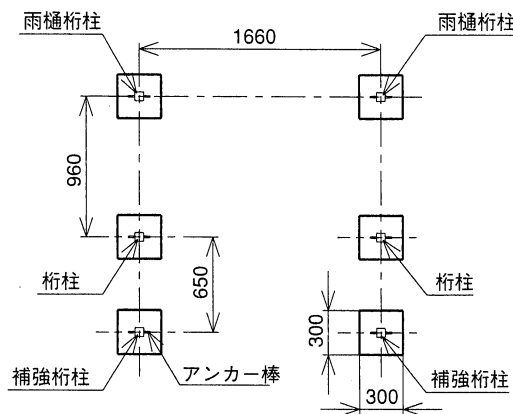
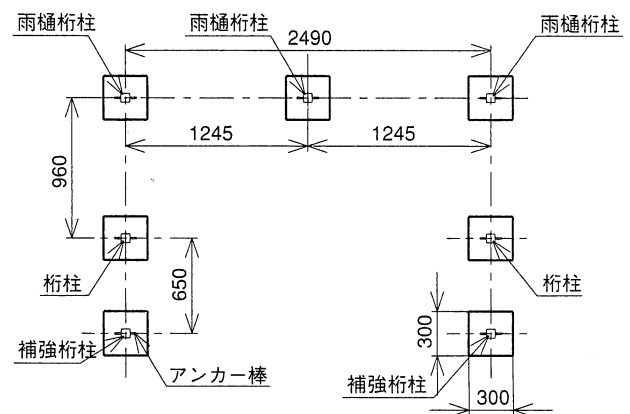
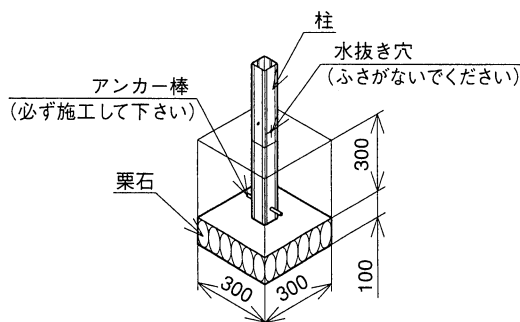
26型正面図

3 柱の施工

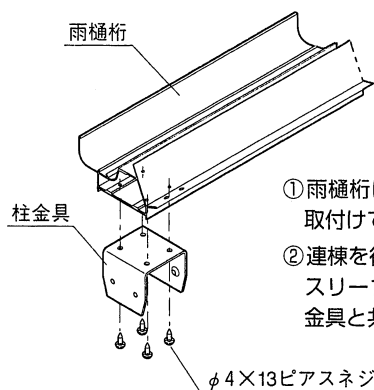
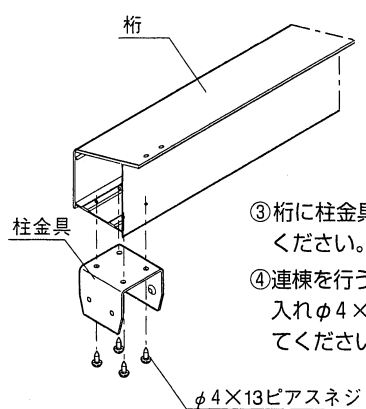
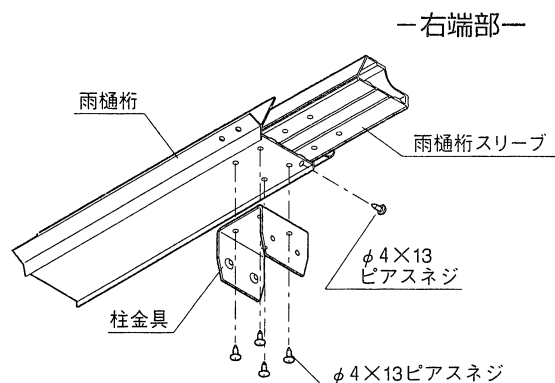
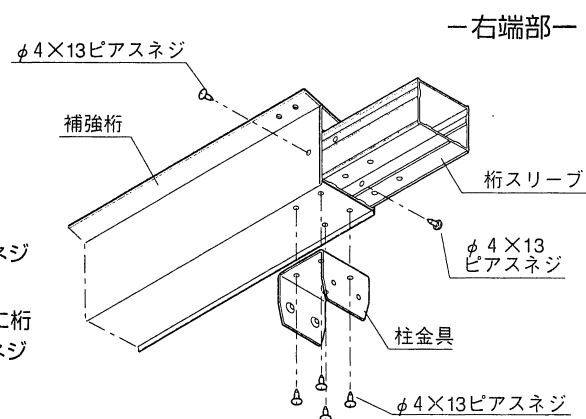
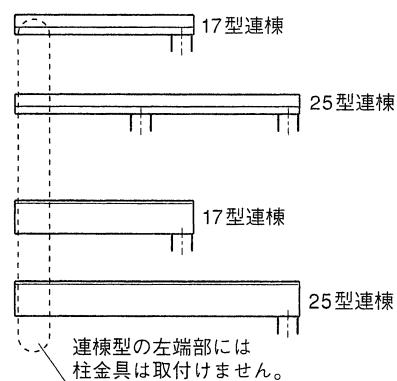
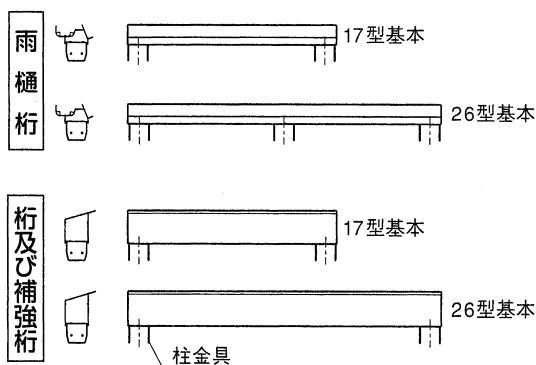
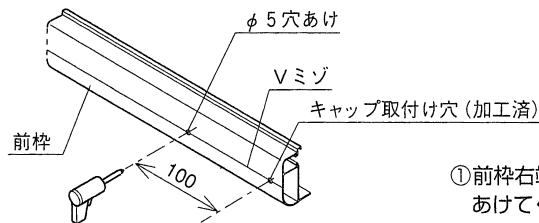
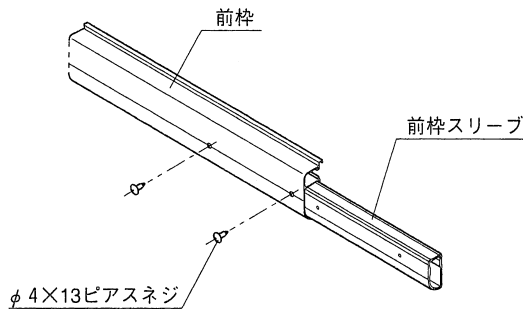
－基本－

17型基本

26型基本

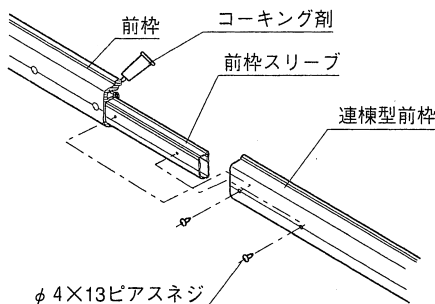
－連棟－ ※連棟は必ず基本型の右側に行って下さい。

17型連棟

25型連棟

－補強桁－ オプション ※連棟時は上記同様に施工して下さい。

17型基本

26型基本

＜注意＞

- 柱の移動はできません。
- 土間勾配を取る場合は、水下側で規定の埋込み深さを確保して下さい。
- 柱ℓ寸1876.5㎜=雨樋桁柱，2173㎜=桁柱，2315.5㎜=補強柱です。
- 柱に中間、端部の区別はありません。アンカー棒の向きに注意して各柱を施工してください。
- 施工の際、水抜き穴をふさがないでください。
- コンクリート施工は骨組完了後に行い、硬化後屋根材を組込んで下さい。

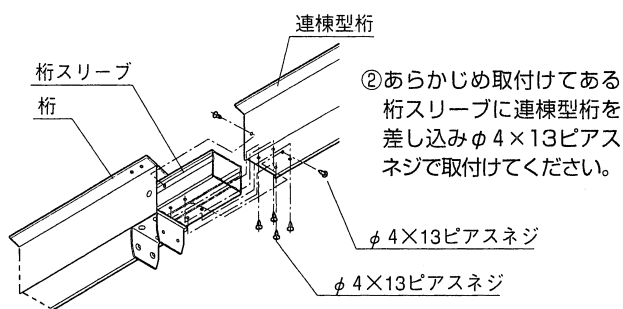
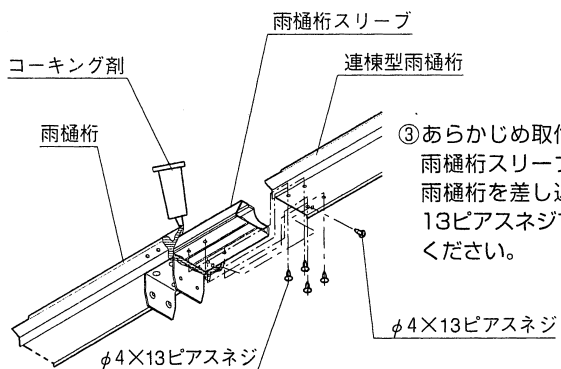
4 柱金具の取付け（連棟スリーブの取付け）

5 前枠の加工・スリーブの取付け（※連棟を行なう場合のみ）

①前枠右端部のキャップ取付け穴から100mmのＶミゾ位置にφ５穴をあけてください。

②前枠右端部に前枠スリーブを入れφ４×13ピアスネジで取付けてください。

6 雨樋桁・桁・前枠・補強桁の連結（※連棟を行なう場合のみ）

前枠
コーキング剤
前枠スリーブ
連棟型前枠
φ４×13ピアスネジ

①あらかじめ取付けてある前枠スリーブに連棟型前枠を差し込みφ４×13ピアスネジで取付けてください。

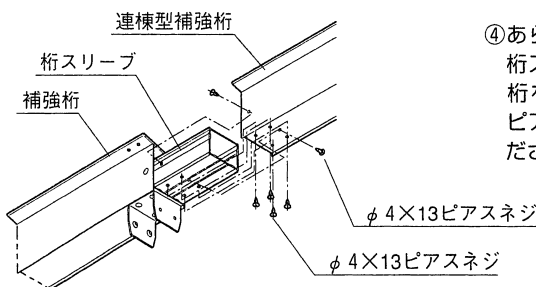
<注意>

●前枠接合部全周にはコーキングを施してください。
●コーキング剤は必ずヘラ等で押さえ充分に密着させてください。

連棟型桁
桁スリーブ
桁
φ４×13ピアスネジ
φ４×13ピアスネジ

②あらかじめ取付けてある桁スリーブに連棟型桁を差し込みφ４×13ピアスネジで取付けてください。

雨樋桁スリーブ
コーキング剤
連棟型雨樋桁
雨樋桁
φ４×13ピアスネジ
φ４×13ピアスネジ

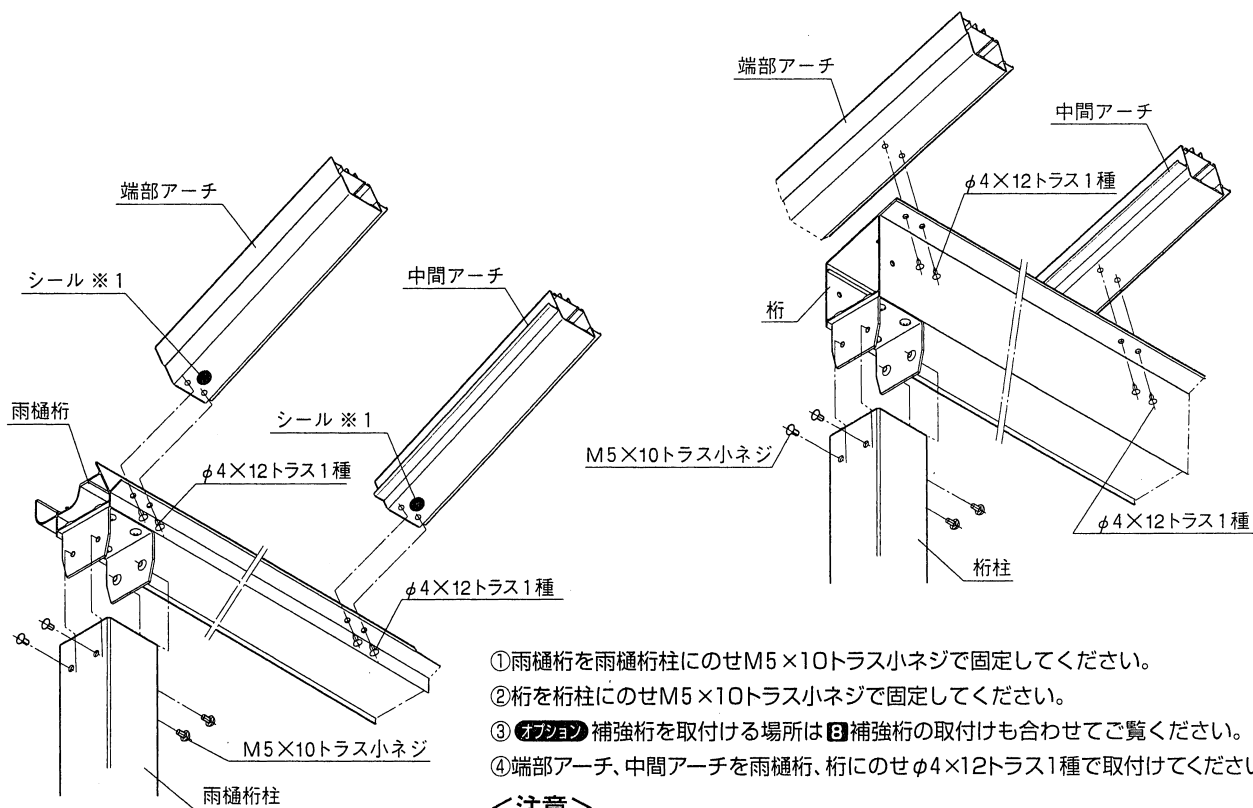
③あらかじめ取付けてある雨樋桁スリーブに連棟型雨樋桁を差し込みφ４×13ピアスネジで取付けてください。

オプション 補強桁を取付ける場合

連棟型補強桁
桁スリーブ
補強桁
φ４×13ピアスネジ
φ４×13ピアスネジ

④あらかじめ取付けてある桁スリーブに連棟型補強桁を差し込みφ４×13ピアスネジで取付けてください。

<注意>

●雨樋桁接合部全周にはコーキングを施してください。
●コーキング剤は必ずヘラ等で押さえ充分に密着させてください。

7 柱～雨樋桁・桁～アーチの取付け

①雨樋桁を雨樋桁柱にのせM5×10トラス小ネジで固定してください。

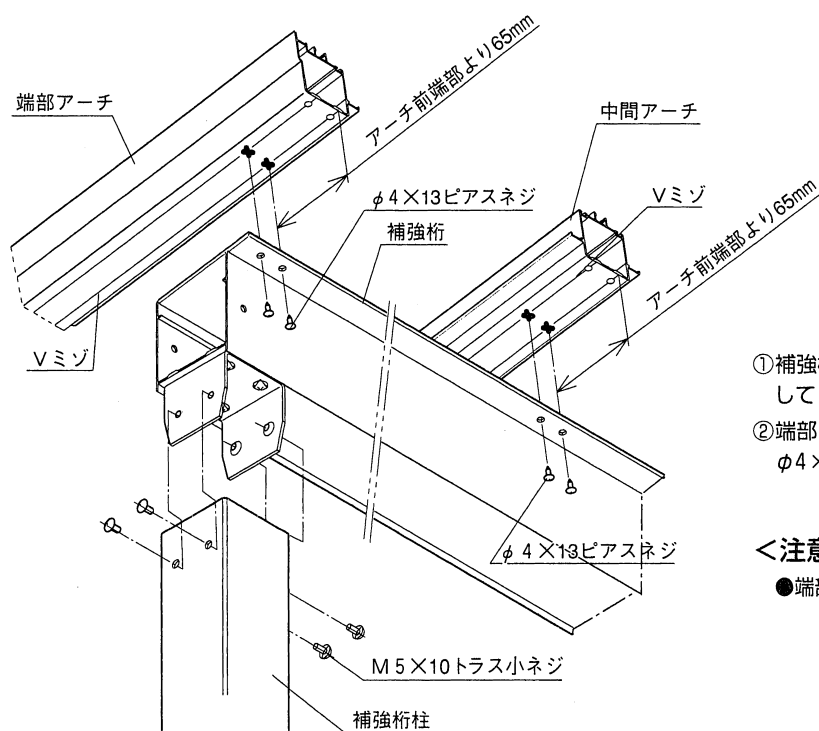
②桁を桁柱にのせM5×10トラス小ネジで固定してください。

③ オプション 補強桁を取付ける場所は 8 補強桁の取付けも合わせてご覧ください。

④端部アーチ、中間アーチを雨樋桁、桁にのせφ4×12トラス1種で取付けてください。

＜注意＞

●中間アーチ、端部アーチには取付けの方向性があります。必ずシール（※1）が貼られた側を雨樋桁に取付けてください。

8 補強桁の取付け オプション

①補強桁を補強桁柱にのせM5×10トラス小ネジで固定してください。

②端部アーチ、中間アーチを補強桁にのせ、図の位置にφ4×13ピアスネジで取付けてください。

＜注意＞

●端部アーチ、中間アーチには取付け穴はあいていません。

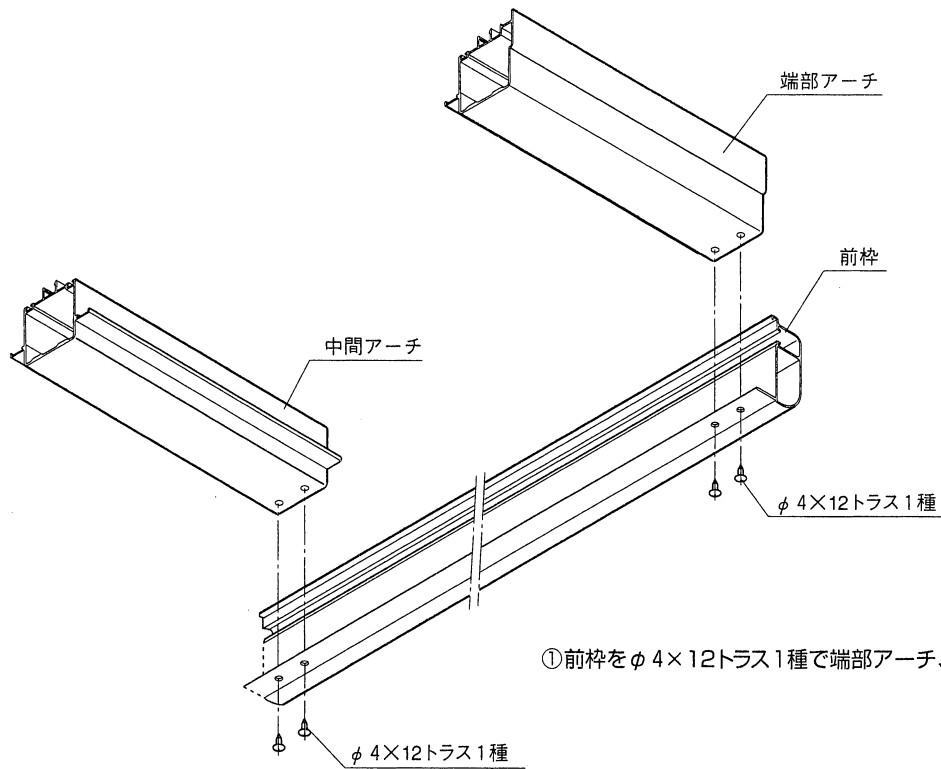
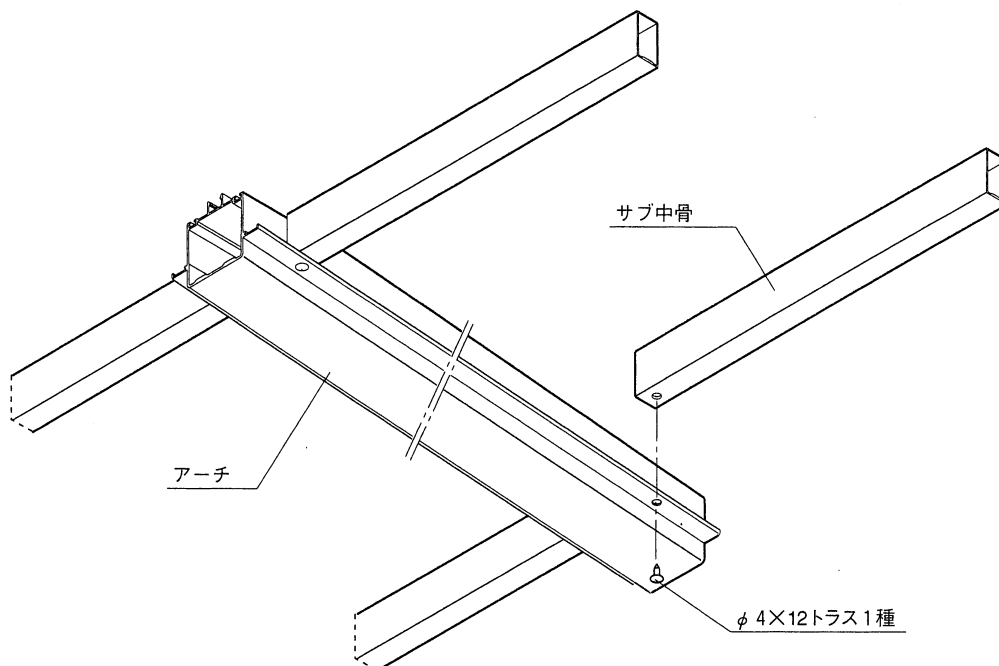
9 前枠の取付け

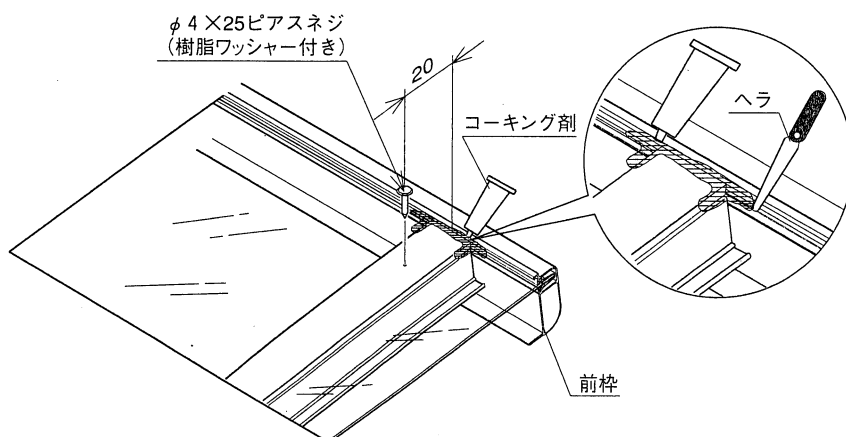
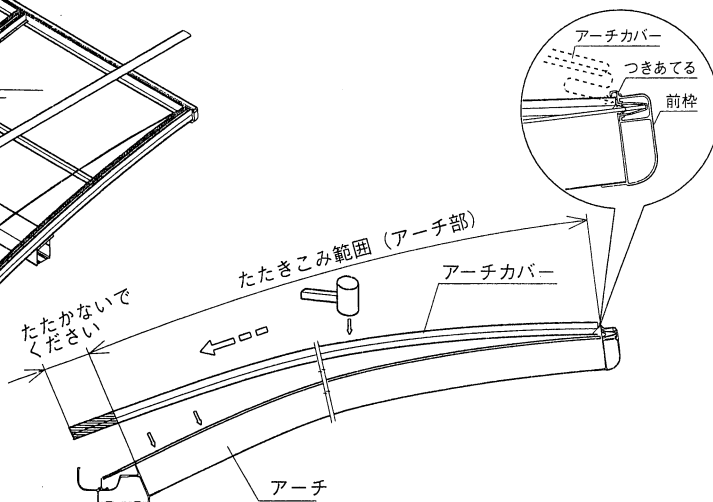
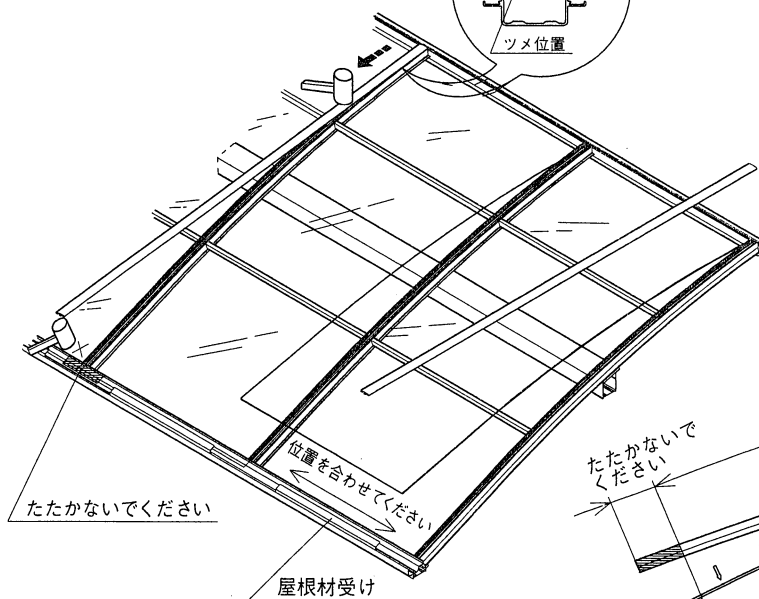
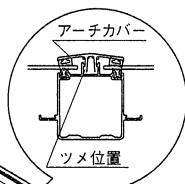
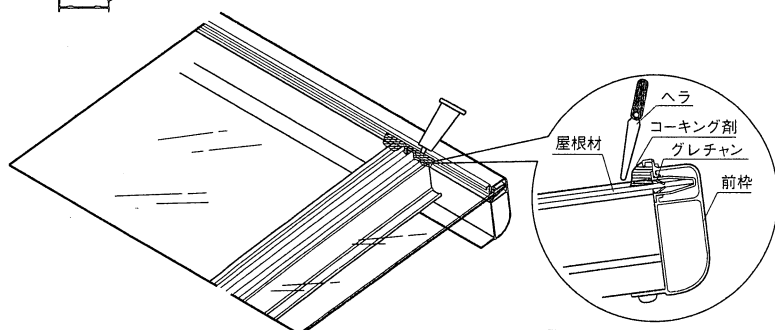
端部アーチ
前枠
中間アーチ
φ 4×12トラス1種
φ 4×12トラス1種

①前枠をφ 4×12トラス1種で端部アーチ、中間アーチに取付けてください。

10 サブ中骨の取付け

サブ中骨
アーチ
φ 4×12トラス1種

①サブ中骨をφ 4×12トラス1種でアーチに取付けてください。

11 屋根材の取付け

※屋根材がポリカ仕様のとき、シリコン系コーキング剤を使用する場合は、ポリカ用を使用して下さい。屋根材が割れる恐れがあります。

①屋根材受けをスライドさせ、位置を合わせてください。

②屋根材にグレチャンを取付け，前枠のミゾにつき当てるように納めてください。

③前枠、アーチ、屋根材のジョイント部にコーキングを施してください。

＜注意＞

●コーキング剤は必ずヘラ等で押さえ充分に密着させてください。

④アーチカバーの切り欠き側を前枠につきあて、木づちでたたきながらアーチに固定してください。（アーチ部のみ）

＜注意＞

●アーチカバーとアーチのツメ位置が一致していることを確認してから取付作業を開始してください。

●木づちでたたく間隔はきめ細かくし、取付け完了後はアーチカバー全長に渡ってしっかり固定されていることを必ず確認してください。

⑤アーチカバーと前枠のジョイント部にコーキングを施してください。

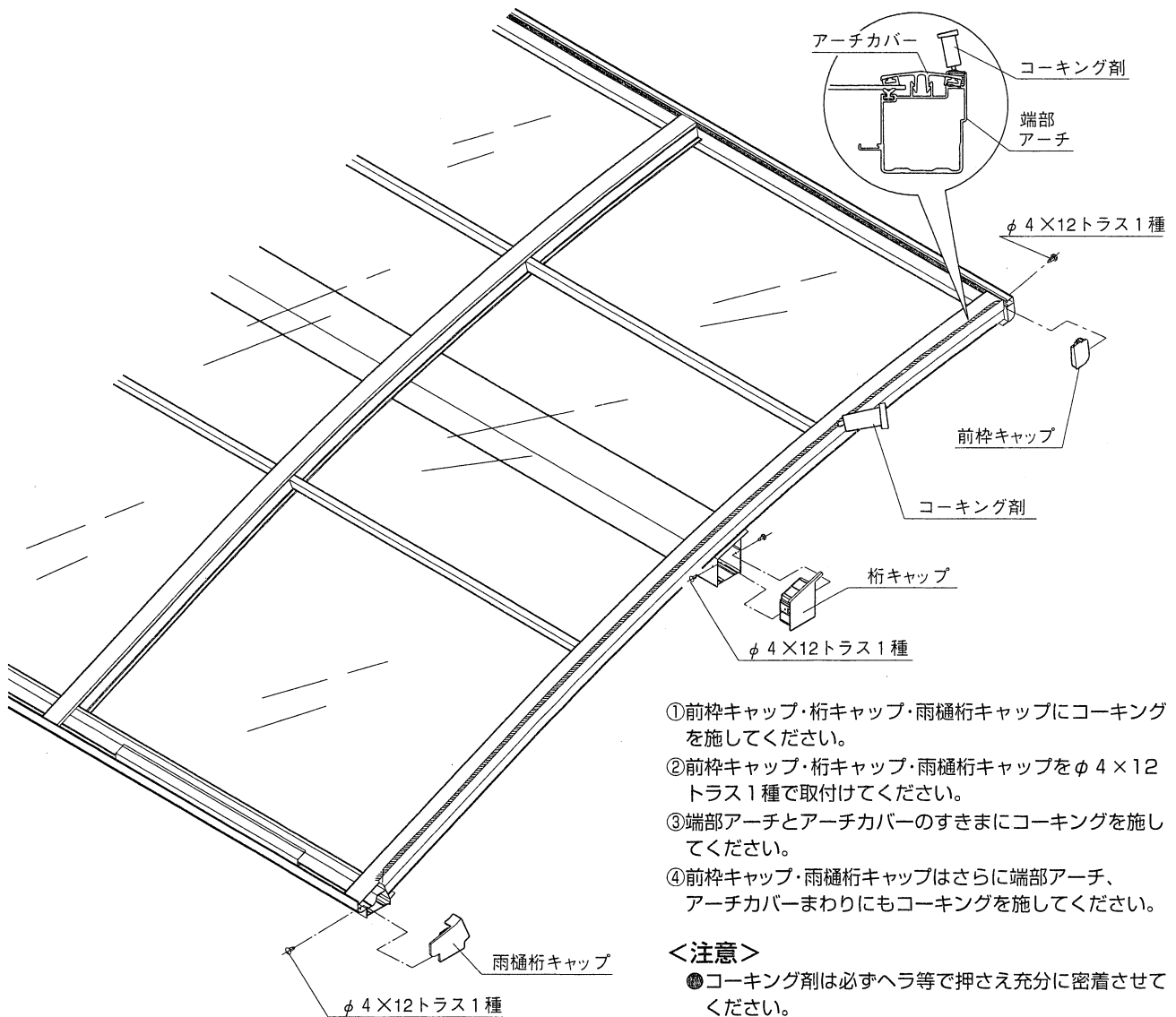
⑥アーチカバー固定後、アーチカバー固定ネジφ4×25ピアスネジを取付けます。

＜注意＞

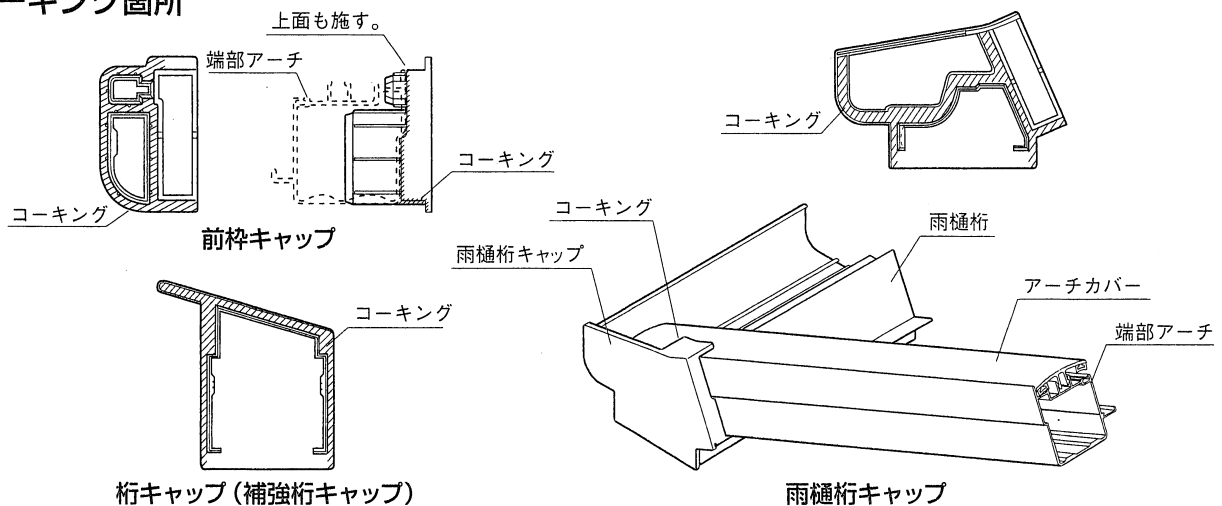
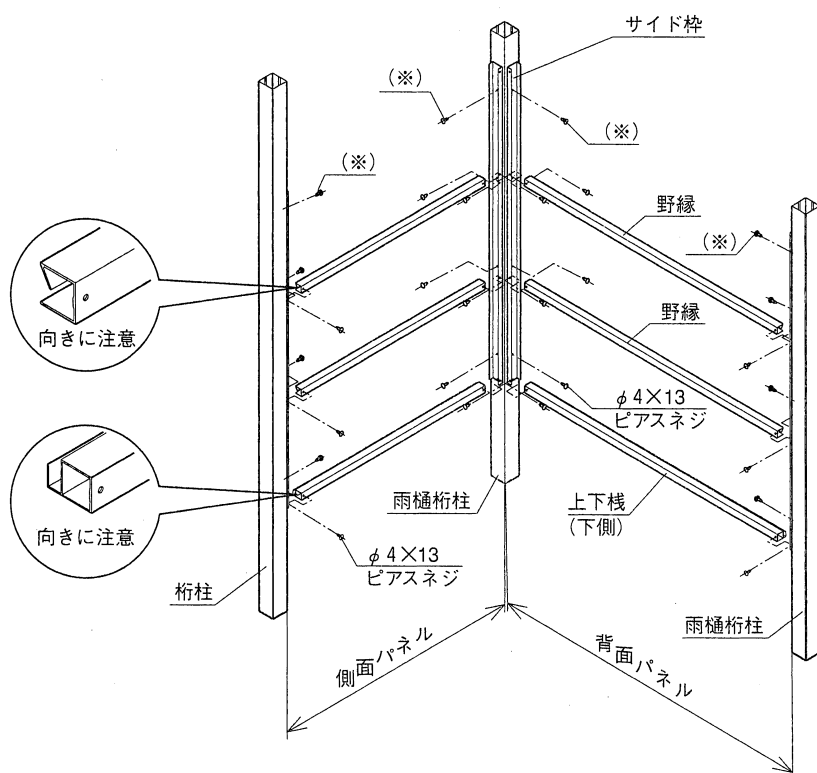
●グレチャンの端部とアーチカバーのすき間をうめるようにコーキングをしてください。

●コーキング剤は必ずヘラ等で押さえ充分に密着させてください。

⑫ キャップの取付け

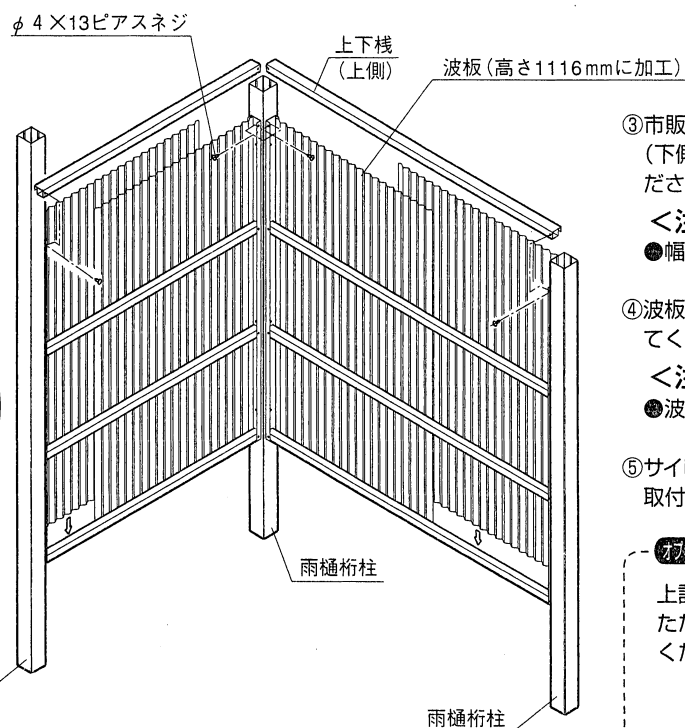
アーチカバー
コーキング剤
端部
アーチ
φ４×12トラス１種
前枠キャップ
コーキング剤
桁キャップ
φ４×12トラス１種
雨樋桁キャップ
φ４×12トラス１種

①前枠キャップ･桁キャップ･雨樋桁キャップにコーキングを施してください。
②前枠キャップ･桁キャップ･雨樋桁キャップをφ４×12トラス１種で取付けてください。
③端部アーチとアーチカバーのすきまにコーキングを施してください。
④前枠キャップ･雨樋桁キャップはさらに端部アーチ、アーチカバーまわりにもコーキングを施してください。

<注意>

- コーキング剤は必ずヘラ等で押さえ充分に密着させてください。
- オプション 補強桁を取付ける場合は桁を参考に取付てください。

⑬ 波板背面・側面パネルの取付け オプション ※波板は別途購入願います。

①サイド枠を柱にφ4×13ピアスネジで取付けてください。

<注意>

●各柱にはサイド枠取付けの（※）印位置に穴があいています。
使用しない場合は穴隠しシールを使用してふさいでください。

②サイド枠に野縁、上下桟（下側のみ）をφ4×13ピアスネジで取付けてください。

③市販の波板を高さ1116mmに切断して上下桟（下側）のミゾに差し込むようにして取付けてください。

<注意>

●幅方向は波板の重ね山数で調整してください。

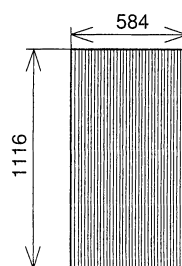
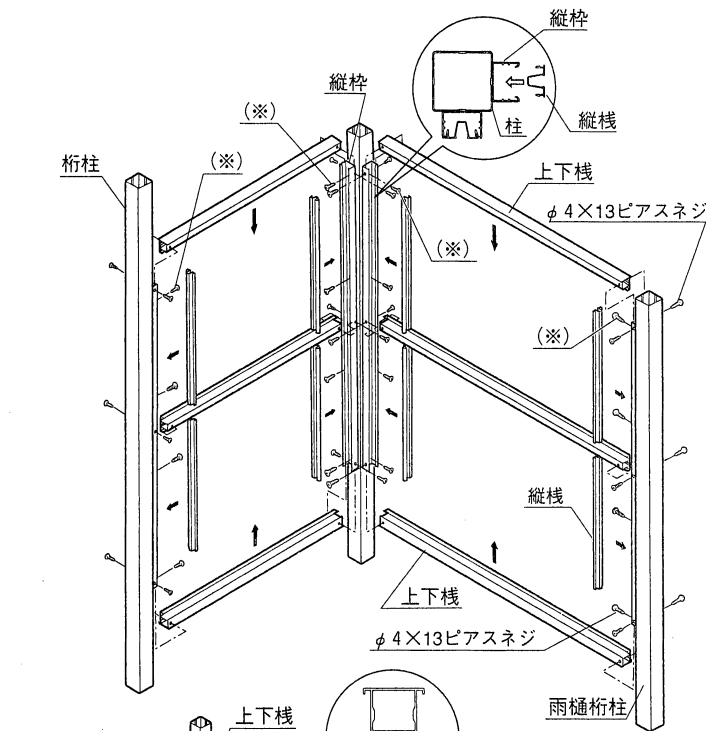
④波板にφ8の穴をあけ野縁に波板フックで固定してください。

<注意>

●波板フックは4山毎に固定するのが適当です。

⑤サイド枠上下桟（上側）をφ4×13ピアスネジで取付けてください。

オプション 側面パネル補強桁用を取付ける場合

上記同様手順にて取付けてください。
ただし、波板は584×1116mmに加工してください。

14（アクリル・ポリカ）背面・側面パネルの取付け オプション

①縦枠を柱にφ4×13ピアスネジで取付けてください。

＜注意＞

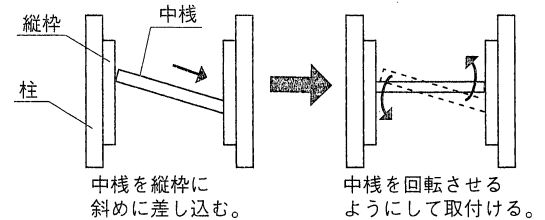
●各柱には縦枠取付けの（※）印位置に穴があいています。使用しない場合は穴隠しシールを使用してふさいでください。

②縦枠の上下桟、中桟をφ4×13ピアスネジで取付けてください。

＜注意＞

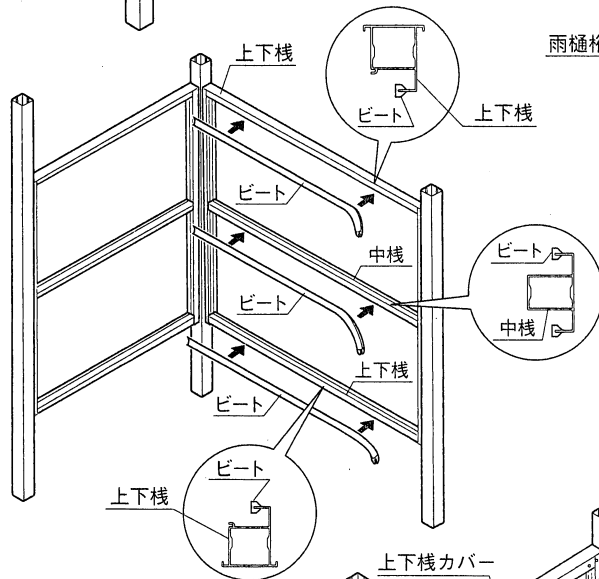
●中桟は下図の様に取付けてください。

中桟を縦枠に斜めに差し込む。　中桟を回転させるようにして取付ける。

③縦枠に縦桟をはめ込んでください。

④上下桟にビートをはめ込んでください。

＜注意＞

●ビートは以下の寸法に切断して使用して下さい。

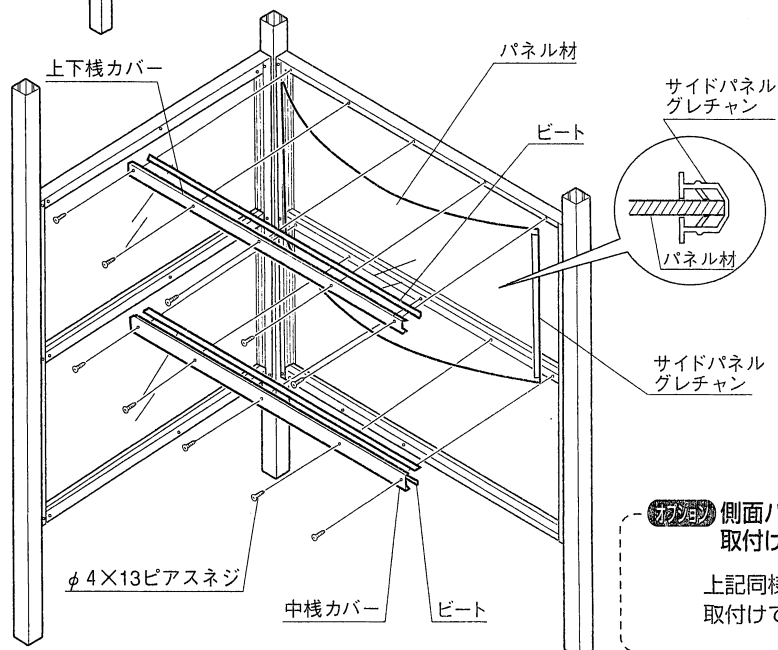
17用	1545mm
25,26用	1130mm
側面用	845mm
補強桁用	535mm

⑤パネル材の両サイドにサイドパネルグレチャンを取付けてください。

⑥パネル材をたわませて縦桟のミゾにつき当てる様に納めてください。

⑦上下桟カバー、中桟カバーにビートをはめ込んでください。

⑧上下桟、中桟に上下桟カバー、中桟カバーをφ4×13ピアスネジで取付けてください。

＜注意＞

●上下桟、中桟にカバー取付穴はあいておりません。

オプション 側面パネル補強桁用を取付ける場合

上記同様手順にて取付けてください。

⑮ 輪止めの取付け オプション

Vミゾ
雨樋桁柱
φ7穴あけ（両面）
φ7穴あけ（両面）
100
175
水抜き穴（加工済）
M8用平座金
M8用バネ座金
M8用ナット
輪止めブラケットプレート
M6用平座金
M6用バネ座金
M6用ナット
輪止めブラケット
M6用座金
M6用バネ座金
M6×80六角ボルト
輪止めパイプ
φ50用Uボルト
雨樋桁柱

①雨樋桁柱側面の図に示す位置にφ7の穴をあけてください。

②雨樋桁柱に輪止めブラケット、輪止めブラケットプレートをM6×80六角ボルト、平座金、バネ座金、ナットで取付けてください。

③輪止めブラケットに輪止めパイプをφ50用Uボルトで取付けてください。

⑯ 雨樋セットの取付け

●アタッチメントを止水パッキンと共に雨樋桁に取付けて下さい。

ⓐ ビスでサドル受ケを固定します。

ⓑ サドルはあらかじめ竪樋に差し込んでおきます。

ⓒ 竪樋の付いたサドルを雨樋桁柱に付いたサドル受ケに取付けます。

17 部材断面図

60 / 60
雨樋桁柱・桁柱・補強桁柱

103.2 / 50
雨樋桁

23 / 56.4 / 35
前枠

24.8 / 25.3
屋根材受け

89.6 / 64.6
桁

82.4 / 64.6
補強桁

53.2 / 45.8 / 50.5
端部アーチ

62 / 40 / 45.8
中間アーチ

61.4 / 32.1
雨樋桁スリーブ

61.1 / 49.2
桁スリーブ

17.2 / 35.2
前枠スリーブ

14.8 / 27.3
サブ中骨

16.2 / 39.4
波板パネル用
サイド枠

36.2 / 25
波板パネル用
上下桟

25 / 25
波板パネル用
野縁

42.4 / 45
アクリル・ポリカパネル用
上下桟

14.2 / 41
アクリル・ポリカパネル用
上下桟カバー

32 / 54
アクリル・ポリカパネル用
中桟

14.2 / 54
アクリル・ポリカパネル用
中桟カバー

39.4 / 27
アクリル・ポリカパネル用
縦枠

32.6 / 17
アクリル・ポリカパネル用
縦桟

⑱納まり図

1793
960
20
7°
サブ中骨
56.4
アーチカバー
屋根材
中間アーチ
40
R5000
グレチャン
106°
2097.5（G．L迄）
前枠
25
40
62
64.6
50
桁
30
113°
1867.7（G．L迄）
雨樋桁
30
1571.5（G．L迄）
雨樋桁柱
60

工事店様へ

●仕上げ後、本体についているモルタルを完全に拭き取って下さい。硬化後拭き取りますと表面を痛めますのでご注意下さい。

●みだりに改造、変更はしないで下さい。

●施工終了後、取付説明書は取扱説明書といっしょに施主様にお渡し下さい。

●御使用いただきましてありがとうございました。

施主様へ

●月に一度程度のお手入れで美しさが長く保てます。汚れの軽い場合は水にぬらした柔らかいぞうきんで拭き取って下さい。
また汚れのひどい場合はうすめた中性洗剤で拭き取ったのち洗剤が残らないように拭き取って下さい。

98-03A